

方行政の任にあるもの、及び一般社会人が地理的思想を織り込む事によつて、必ず此の行き詰りは打開され、救済されると、私は、過去の体験から、固く信じてゐます。此の地理的思想の普及こそ、私に與へられた使命であると信じ、健康が許せば、直接社会一般に向つて唱道したい気持ちで居りますが、如何せん、現在の境遇では、それが叶ひませんので、文書によつて、せめてその使命を果さうと、病ひを押してペンを執つてゐる次第です。只今、綴つてゐる“地方振興と、その地理的教養”がまとまれば、すぐ“信濃地理”に取りかゝる豫定ですが、1日々々と身の衰弱して行くのが判りますので、急がねば、思ふだけまとめ上げる事が出来ないと考へ、あせつてゐるところです。上田さんが態々寫眞を撮りに山へ行つて下さつたのですが、何んとも御親切の程、感謝の外ありません。”（信濃毎日、昭和12年六月12日）

地 質 年 代

銀河外の多くの渦形星霧の運動の研究から、米國のホブル E. Hubble 氏が見つけた法則によれば、大宇宙の初めより今日に至るまでの年数は 2×10^9 年、即ち約20億年である。

次に、今日知られてゐる隕鐵の70%は太陽系外が飛來したものであるが、此等の中に含まれてゐるヘリウム・ガスの分量から逆に其の年代を計算して見ると、やはり20億年となる。

又、今日既に廣く知られてゐる如く、我が地球の岩石中に含まれる放射能物質の研究から、地球の年齢は、之れ亦、約20億年となる。

更に此の20億年を、各地質年代に分けて見ると、

地質時代	宇宙創成以來の年數	今日より遯れば
“宇宙創造”	0年	2000×10^6 年
地球にある最古の岩石 (マニトバ石)	250×10^6	1750 //
歐洲にある最古の岩石	500 //	1500 //
ローレンス岩	1000 //	1000 //
カンブリヤ紀の基底	1500 //	500 //
オールドヒシヤ紀	1600 //	400 //
デボン紀 //	1700 //	300 //
三疊紀 //	1800 //	200 //
白堊紀 //	1900 //	100 //
第三紀 //	1930 //	70 //
現代	2000 //	0